

## 平成24年12月長浜市教育委員会定例会 会議録

### I. 開催事項

#### 1. 開催日時

平成24年12月27日（木） 午後1時30分～午後2時45分

#### 2. 開催場所

教育委員会室（長浜市内保町2490-1 長浜市役所浅井支所2階）

#### 3. 出席委員

委員長 梅本伸子  
委員 松嶋孝雄  
委員 前田敏一  
委員 桐山恵行  
委員 北川貢造（教育長）

#### 4. 欠席委員

なし

#### 5. 出席事務局職員

教育部長	中井正彦
理事	勝木俊次
教育指導課長	北居丈範
すこやか教育推進課長	福井清和
理事兼幼児課長	金森毅
教育センター所長	勝城弘志
長浜城歴史博物館参事	太田浩司
文化財保護センター所長	森口訓男
長浜図書館長	藤森了堅
理事兼長浜学校給食センター所長	田中良和
生涯学習・文化スポーツ課長	中川順博
教育総務課副参事	平塚崇之
教育総務課主査	隼瀬愛
教育総務課	長谷川隆志

6. 傍聴者  
なし

Ⅱ. 会議次第

1. 開 会

2. 議 事

日程第1 会議録署名委員指名

日程第2 会議録の承認

11月定例会

日程第3 議案審議

議案第40号 長浜市就学援助費給付要綱の一部改正について

議案第41号 長浜市特別支援教育就学奨励費給付要綱の一部改正について

議案第42号 長浜市立図書館管理規則の一部改正について

日程第4 協議・報告事項

(1) 長浜市保育所規則の一部改正について

(2) 平成24年長浜市議会第4回定例会(12月市議会)一般質問答弁要旨

(3) 長浜の子ども達の学力向上について

(4) 学期末報告について

日程第5 その他

3. 閉 会

Ⅲ. 議事の概要

1. 開 会

委員長からあいさつの後、開会宣言があった。

2. 会議録署名委員指名

北川貢造委員、前田敏一委員

3. 会議録の承認

11月定例会

特に指摘事項はなく、11月定例会会議録は承認された。

4. 議案審議

議案第40号 長浜市就学援助費給付要綱の一部改正について

議案第41号 長浜市特別支援教育就学奨励費給付要綱の一部改正について

委員長は議案第40号「長浜市就学援助費給付要綱の一部改正について」および議案第41号「長浜市特別支援教育就学奨励費給付要綱の一部改正について」事務局に説明を求め、すこやか教育推進課長から資料に基づき説明があっ

た。

各委員とも異議なしということで、原案通り議決された。

#### 議案第42号 長浜市立図書館管理規則の一部改正について

委員長は事務局に説明を求め、長浜図書館長から資料に基づき説明があった。

各委員とも異議なしということで、原案通り議決された。

### 5. 協議・報告事項

#### (1) 長浜市保育所規則の一部改正について

幼児課長が資料に基づき説明した。

#### (2) 平成24年長浜市議会第4回定例会（12月市議会）一般質問答弁要旨について

それぞれ所属課長が資料に基づき説明した。

#### (3) 長浜子ども達の学力向上について

教育指導課長が資料に基づき説明した。

主な質疑応答は次のとおり。

桐山委員：これからの校内体制について3年生、4年生に重点をおく修業体制を検討していくことは、私は賛成です。資料によると長浜市の基礎学力調査で、小学校4年生から5年生にかけてと、中学校2年生において調査結果で落差が生じているとあるが、これは特に長浜市でそのような傾向にあるのか、あるいは全国的にこの年代はそういう傾向なのか。

教育指導課長：全国との比較のようなデータではありませんが、例えば低学年では、おはじきを使ったり、数え棒を使って具体的に算数の勉強をしますが、3年生になると、分数が出てくるなどイメージの中で勉強を深めていく段階に入る時期で、恐らく全国的にどの学校にも同じようなことがあるのではないかと思います。

桐山委員：それが9歳の壁ということか。

教育指導課長：本市の学力調査には顕著に、その部分がデータとして表れていると思います。

桐山委員：「1年生児童の語彙力が高まっているが、その背景や小学校の言語指導との関わりを考え、本市の言語力を高める方策を検討する必要がある。」とあるが、幼児教育に重点をおいておられるので効果が出ているのかと推察はできるが、もう少し検証が必要だということでこのような書き方にしているのか。

教育指導課長：脳科学の研究も実践しており、フラッシュカードという順番に言葉を子ども達が発するような指導もしています。そのようなことが、言葉に対する興味を湧いたり、自然と色々な言葉を知るということに繋がっていると思っています。

教育センター所長：全国的な傾向はどうかということにつきましては、9歳の壁は以前から言われていますが、具体物を通して抽象的な思考へ変わることが非常に難しく、本市の学力調査の中でも顕在しています。本年度の学力研究調査の中で教員にアンケートをした結果も、ほとんどの先生方から、9歳の壁はある、という回答をいただきました。今年度の学力研究課題を踏まえ、来年度の研究において、9歳の壁の課題解決ができるよう実践で提示できればと考えています。

2点目の語彙力ですが、1年生で調査を行った結果を見ますと、指導課長から申しあげましたように、幼稚園、保育園での脳トレの成果が出つつあると思います。しかしながら小学校1年生の段階で学習にどれだけ反映されているのか、検証をしていく必要があると思っています。

#### (4) 学期末報告について

教育指導課長及び幼児課長が資料に基づき説明した。

桐山委員：いじめに関するところで、中学校で「LINE」を使用したイジメがあったとある。わたしは「LINE」というのを最近知ったが、使い方によってはとても便利な反面、非常に陰湿なイジメに繋がる可能性をもっているというような事を新聞に書いてあったのを読んだことがある。スマートフォンが普及している中、中学生でも持つことが増えてくると思うので、もう少し調査をしてもらいたい。もしかしたら、イジメの温床になってしまう可能性があるかもしれないので、注視していく必要があると思う。このことを、みなさんが知らないということも良くないと思う。「LINE」以外に何社か類似のものもあり、無料で通話ができ、非常に参加もしやすいということなので、調べていただくほうが良いと思う。

教育指導課理事：今の件につきまして、12月上旬に本市、小中学校全ての生徒指導主事を集めまして、業者の方に来ていただき、「LINE」などの便利な面と危険な部分についての研修会を開きました。それぞれ学校に持ち帰ってもらい、備えをしているところです。

教育部長：業者に委託した事業があるので、そのことも説明を。

教育指導理事：裏サイト等を監視、チェックする専門の業者に委託しまして、誹謗中傷のような書き込みがないかチェックしてもらい、書き込みがあった場合、報告をいただくという取り組みを行っています。

## 6. その他

## 7. 閉会

委員長から、本日の委員会会議が全て終了した旨の発言があり、閉会の宣言があった。